令和5年度 第9回 広報公聴委員会 会議録

開催日	令和6年2月13日(火)
会議時間	午前8時57分 ~ 午前 9時18分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第三委員会室
	[委員長] 高木 大輔 [副委員長] 石井 秀明
出席委員等	[委員] 三谷 英継、石井 昇、長谷川 泰弘、髙橋 とみお、密本 成章、
	松島 梢、橋岡 協美、望月 圧子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した	なし
者の職氏名	
議会事務局	[局長] 三須 裕文 [次長] 宮崎 由美子
	[書記] 飯野 明、里吉 奏子、秋元 慶介
協議事項	(1) 令和5年度の意見交換会について
	(2) 令和6年度以降の意見交換会について
	(3)その他

【決定事項】

- (1) 令和5年度の意見交換会について
 - ・ 令和5年度意見交換会報告書は案のとおりとし、議長へ報告する。
 - ・ 議長報告のうえは、実施計画に基づき、市議会ホームページにおいて公表する。
 - ・ 市立図書館及び市政資料室への配架、執行部にも情報提供する。
- (2) 令和6年度以降の意見交換会について
 - ・ 令和6年度以降の意見交換会については案のとおりとし、議長へ報告する。
- (3) その他(令和5年度意見交換会反省会)
 - ・ 今回の議場体験は、「議会」体験とまでいっていないと感じた。形式的な部分ではな く、実質的な部分を見てもらうような仕組みにした方がいい。
 - ・ 議員アンケートに「議員側の個別の話が多かった」とあるが、高校生の意見を聞くことが大前提であることを肝に銘じる必要がある。
 - ・ 議員が高校生と連絡先を交換するのは好ましくないのでは。
 - ・ 高校生には積極的な子もいれば大人しい子もいる。大人しい子でも話を向ければ意見 を出してくれるので、もっと話を振ってあげられたらよかったと反省。
 - ・ ディスカッション時の高校生の人数は、もう少し少ない方が発言しやすくていいと思 うので、人数管理も次回検討を。
 - ・ 高校生みんなが話せるようにするために、座長の回しに任せるだけではなく、高校生 全員が発言する何か仕組みを入れ込むのもいいのでは。
 - ・ 議員との距離が近くなったという言葉は嬉しかった。多くの高校生と会う機会を作る ためにも、4年に1回でも構わないので、議員が高校に出向く形での意見交換会も検 討してほしい。

【次回の開催について】

令和6年3月6日(水)本会議終了後

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。